

## 新型コロナウイルス感染拡大に対応した支援事業等

### 県内農業への影響等

#### 【学校給食の休止や外食需要の落ち込み等による影響】

- ⇒ 県産野菜(こまつな等)の価格低下(3月)
- ⇒ 加工業務用野菜の出荷契約の遅れ
- ⇒ 和牛肉等の在庫増加 及び価格低下
- ⇒ 日本酒の消費の減少

#### 【卒業式等のイベント休止による影響】

- ⇒ チューリップ切花等の価格低下による売上減

#### 【コロナ禍による労働力不足が懸念】

- ⇒ 雇用環境の悪化により、臨時雇用者や外国人労働者等の労働力不足が懸念
- ⇒ 都市から地方への移住に関心が高まる中、就農者の獲得に向けた新たな取組みが必要

### 農林水産物の需要喚起

#### ●「とやまの食」ネット販売等緊急支援事業（4月補正 5,000千円）

富山県産の農林水産物等のネット販売ページの開設や商品開発等を支援

#### ●観光誘客・ネットセール事業（4月補正 94,970千円） ※観光・交通振興局

県外に向け地場産品をインターネットで割引販売、購入者に観光情報を同封し誘客もPR

#### ●花を飾ってうるおい創出事業（4月補正 6,000千円）

公共施設等に花を飾る取組み、花きの宅配商品の開発やネット販売の支援等

#### ●和牛肉等販売促進緊急対策事業（4月補正 273,100千円）

県産和牛肉を小中学校給食で提供、併せて食育を実施

#### ●加工業務用野菜安定出荷支援事業（6月補正 6,800千円）

加工業務用野菜(たまねぎ・キャベツ)の出荷時期調整に必要な冷蔵保管・運搬費等を支援

#### ●とやまの地酒・農林水産物連携企画支援事業（6月補正 2,600千円） ※総合政策局

地酒のV字回復を図るため、県産農林水産物とのセット商品の企画・販売を支援

#### ●輸出市場変化対応緊急支援事業（6月補正 5,150千円）

日本酒の輸出拡大のための冷蔵施設整備を支援

#### ●Go To Eat 県産食材活用事業（9月補正 17,000千円）

「Go To Eat」キャンペーン登録店舗での県産食材活用メニューの開発支援とメニューコンテストの実施

#### ●「富富富」リモートPR事業（9月補正 11,000千円）

動画による魅力発信やオンラインイベント等において「富富富」のPRを強化

#### ●大規模園芸施設整備に係る支援（9月補正 44,724千円）

国産にんじんへの需要の高まりに対応するため、集出荷施設の整備を支援

### 労働力不足への対応

#### ●農業用ドローン普及・導入緊急事業（4月補正 10,000千円）

労働力不足に対応した農薬散布用ドローンの導入を支援

#### ●畜産スマート農業推進事業（6月補正 9,500千円）

大規模酪農家でのセンサーを用いた乳牛の行動観察の省力化を実証

#### ●中山間地域におけるスマート農業推進モデル事業（9月補正 5,000千円）

中山間地域における生産性向上・省力化に向けたスマート農機のモデル導入等

#### ●オンライン「とやまで農林水産業」就業推進事業（9月補正 6,200千円）

オンライン就業相談の実施や就業PR動画の発信などを通じて、県内農林水産業への就業を推進

### 「新たな生活様式」の定着に向けた取組み

#### ●大規模食イベント感染防止対策モデル事業（9月補正 9,280千円）

「越中とやま食の王国フェスタ～秋の陣～」を感染拡大防止対策を講じるモデル事業として開催

#### ●とやま都市農村リモート交流事業（9月補正 3,500千円）

リモートでの交流や伝統文化体験、インターンシップの実施や田舎暮らしの魅力を伝える動画の発信

### その他

#### ●「富富富」で若者応援事業（4月補正 県内出身者 20,000千円、県外出身者 15,000千円）

帰省の自粛を余儀なくされた学生らに富山米新品種「富富富」等を配付